

# 祝 第79回定期大会 退職者会も頑張っています

## 相原久美子・参議院議員の誕生、よかった！

「あいはらくみこ 民主党比例区一位で当選！」よかったですね。自民党や安倍政権からの公務員攻撃・自治労バッシングに対する反撃の気持ちを示そうと自治労組合員の皆さんが頑張ったことが、この結果を生んだ一番大きい要因だったと思います。私たち退職者会も、三年前の高嶋さん、六年前の朝日さんの結果から、たいへんな危機感を持ちました。各都道府県で、自治労の皆さんと一緒に頑張って必死に取り組みました。比例区でも、選挙区でも、民主党

をはじめ野党候補が勝ち、参議院で大逆転ができました。いくつかの県本部が現・退一致して組織的な取り組みをした民主党比例区でも又市征治さん、山内徳信さんも当選しました。政治の流れを大きく変える序曲に行きたいものです。相原久美子新参議院議員も加わって、自治労出身の衆・参国会議員が大きな力となって、安倍自公政権陣、衆議院解散総選挙、民主中心の新政権樹立へと進めて行ってほしいと、私たちは期待しています。

## 年金・税制・医療など、現・退一致して頑張ろう

自治体職員であった私たちは、安倍政権が引き継いでいる小泉「構造改革」路線による公務・公共サービスの切り捨てによって、自治体行政の民間委託、職員削減、賃金引き下げなどが進められている事態をたいへん心配しています。理不尽な公務員攻撃・自治労バッシングに憤りを感じています。皆さんが大々的に取り組んだ「公共サービス憲章制定」署名運動に、微力ではありますが自治退も全国的に参加しました。この運動をはじめ、皆さんが取り組む全国運動には、精一杯、支援・協力・参加をさせていただきます。

「被用者年金一元化」による既裁定年金の削減、すでに行われた年金への課税強化、対象者の保険料負担が大幅に増える後期高齢者医療制度の発給など、直接、高齢退職者の生活にかかわる問題には、現役の皆さんの力を借りながら、退職者連合や地公退の仲間と手を携えて、退職者会として運動を続けていきます。年金・税制・医療・介護保険など、現・退一致してあらなければならぬ課題は一杯です。一緒に頑張りましょう。

## 戦争体験を語り継ぎたいと思います

国民投票法が強行成立となり憲法九条の改悪が現実化するという危機感が、前国会ではとくに強くありました。参院選の結果で、やや遠のいたともいえるかもしれませんが、居座りを続ける安倍自公政権や自民党の基本方針は変わっているわけではありません。教育基本法から教育三法の改悪と続く教育の国家統制路線の進行にも大きな懸念を抱きます。戦前の日本軍国主義が犯した中国・朝鮮をはじめとするアジア諸国への侵略と諸国民抑圧、日本国民への

犠牲と統制を強要した事実を否定する風潮が台頭していることも、手を拱いて見ているわけには行きません。私たち退職者会は、「自分たちが持っている戦争（戦前・戦中・戦後）体験を子や孫の世代に伝えることが極めて重要になってきています。単会での会員の戦争体験を語り合い普及させるための文集の発行や催し物の開催などを、積極的にしていきます」という方針を実践することが、重要だと考えています。



## 参院選勝利を足場に 自治労運動のさらなる前進を

自治労第七九回定期大会にご参集の皆さん、たいへんご苦労さまです。相原久美子さんが五〇万を超える得票で民主党比例区のトップ当選となったことは、自治労の取り組みの大きな成果でした。私たち自治退もその取り組みの一翼を担えたことと思ひ、喜びを皆さんと共有しています。参議院での与野党逆転が、安倍自公政権の退陣、衆議院解散総選挙、民主党中央の政権樹立とつながって行くように、自治労国会議員団のこれからの活動に期待し支援をして行くつもりではありませんか。

もちろん、今度の選挙結果から、安倍総理に引き継がれた小泉「構造改革」路線が一気に退潮して行くとは考えられません。賃金・退職金・年金の引き下げをはじめとする公務員攻撃がすべし止むとも考えられません。地方の衰退に歯止めをかけ地方自治・地方の生活を充実させる政策にただちに転換することも思いません。

自治労が、今大会で掲げている「雇用確保・公正労働基準」「分権自治と質の高い公共サービスの確立」「男女平等社会の実現」「平和・人権、民主主義の強化」の課題は、たいへん重要です。その実現の運動を通して、流れを変えて代わって登場するべき政策の基盤づくりをして行くことが、自治労の大きな役割ではないでしょうか。

私たち退職者会も、皆さんに物心両面での支えを受けつつ、組織を増やし、全国的にも地方的にも運動を展開してきています。私たち退職者会は、微力ではありますが、皆さんと一緒に頑張るつもりです。今大会のご成功を心から期待しています。

全日本自治体退職者会（自治退）

会長 眞柄 栄吉

全日本自治体退職者会（自治退）

〒102-0085 東京都千代田区六番町1 自治労会館二階  
☎ 03-3362-5546 FAX 03-3339-7870

# 来年退職する人みんなを、退職者会員に

私ども全日本自治体退職者会（自治退）は、現在、三八三単会（昨年三七五単会）・二二五、九六二人（昨年二二五、九一人）を数えます。「団塊の世代」といわれる人々を迎え入れ、退職者会をより大きく、より力強く、そして豊富なものにならうと思っております。二五万組織をめざし、今年から来年にかけて各単会では新規退職者全員を退職者会に迎え入れようとして準備しています。退職者会の各県本

部では、少なくとも一つ以上の新単会を組織化しようと考えています。このことを達成するのは、各自治労県本部、各単組の一方ならぬご支援が必要です。新たな組織結成や、再任用職員を含めて新規退職者の全員が退職者会に入会するように、各県本部、各単組の引き続き変わらぬご指導、ご支援をお願いします。

<b>佐賀 9単会 4,328名</b>	県楠風会・佐賀県職労・自治労佐賀県本部 佐賀市・鳥栖市・多久市・小城市 伊万里市・大町町
<b>大分 1単会 5,358名</b>	全日本自治体退職者会大分県本部
<b>宮崎 2単会 11,178名</b>	自治労宮崎県本部・宮崎県庁
<b>熊本 17単会 7,170名</b>	熊本県庁友会・熊本県自治体・熊本市職 熊本市市友会・水俣市・荒尾市・宇土市 八代市・人吉市・天草市牛深地区・阿蘇市 玉名市・松橋町・山都町・西合志町 熊本県市町村互助会年金 熊本県市町村年金者連盟天草支部
<b>鹿児島 24単会 6,661名</b>	鹿児島県・鹿児島市・薩摩川内市・曾於市 いちき串木野市・大口市・出水市・枕崎市 鹿屋市・霧島市・指宿市・奄美市・垂水市 西之表市・南さつま市・さつま町・川辺町 肝付町・入来町・加治木町・南種子町 知名町・上屋久町・鹿児島県自治体
<b>沖縄 9単会 2,125名</b>	沖縄県・沖縄市・宜野湾市・石垣市 浦添市・平良市・那覇市・うるま市 沖縄県自治体

**合計 383単会 215,962名**



<b>和歌山 2単会 3,080名</b>	和歌山県・海南市
<b>大阪府 15単会 17,959名</b>	大阪府・大阪市・大阪市RR・豊中市 高槻市・枚方市・東大阪市・柏原市 茨木市・池田市・四條畷市・大阪市学職 大阪市学給労・豊中水道・守口水道
<b>兵庫 11単会 9,887名</b>	兵庫県・神戸市・神戸市従・姫路市 尼崎市・西宮市・明石市・伊丹市・高砂市 宝塚市・兵庫県町職
<b>岡山 5単会 2,005名</b>	岡山県・岡山県現業・岡山市現業・津山市 真庭市
<b>広島 17単会 7,283名</b>	広島県・尾道市・福山市・府中市・大竹市 竹原市・三原市・三次市・呉市・東広島市 西城町・世羅町・神石高原町・甲田町 東城町・自治体合同・放影研労組
<b>鳥取 3単会 1,237名</b>	鳥取県中部・鳥取県東部・鳥取県西部
<b>島根 8単会 4,283名</b>	島根県・松江市・浜田市・大田市・安来市 平田市・益田市・江津市
<b>山口 6単会 3,046名</b>	山口県・小野田市・山口市・光市 平生町・山陽町
<b>香川 7単会 2,296名</b>	香川県・高松市・丸亀市・坂出市・三豊市 観音寺市・香川県自治体
<b>愛媛 2単会 50名</b>	愛媛県・宇和島市
<b>徳島 4単会 3,991名</b>	徳島県・徳島市・阿南市・自治労徳島県
<b>高知 6単会 2,645名</b>	高知県・高知市・宿毛市・須崎市 南国市・土佐清水市
<b>福岡 5単会 11,143名</b>	福岡県庁・福岡市町村・大牟田市 北九州市・福岡市現業
<b>長崎 4単会 3,761名</b>	長崎県友会・自治労長崎県本部 佐世保市・長崎市労連

<b>埼玉 9単会 1,411名</b>	越谷市・熊谷市・さいたま市・桶川市 川越市・北本市・久喜市・上尾市・小川町
<b>東京 38単会 11,198名</b>	主税・労働行政・中央市場・建設・福祉保健 病院・都市整備環境・中央区・港区・新宿区 大田区・渋谷区・目黒区・荒川区・練馬区 世田谷区・江戸川区・葛飾区・調布市 府中市・八王子市・三鷹市・武蔵野市 立川市・日野市・西東京市・昭島市・福生市 町田市・清瀬市・青梅市・国分寺市 東久留米市・狛江市・都区職・六番町 自治労東京都本部直属・合同
<b>千葉 5単会 326名</b>	千葉県・松戸市・千葉市・茂原市・銚子市
<b>神奈川 11単会 5,027名</b>	県いちよう会・公企労・川崎市・横浜市 横須賀市・藤沢市・平塚市・相模原市 秦野市・茅ヶ崎市・横浜医従
<b>山梨 2単会 1,513名</b>	山梨県・上野原市
<b>長野 5単会 5,108名</b>	県新友会・長野市・須坂市・小諸市・松本市
<b>富山 8単会 4,884名</b>	富山県・高岡氏・魚津市・富山市・氷見市 婦中町・立山町・朝日町
<b>石川 4単会 3,107名</b>	石川県・金沢市・七尾市・金沢市従
<b>福井 2単会 3,279名</b>	福井県庁・福井市職労
<b>静岡 3単会 2,268名</b>	静岡県・浜松市・富士市
<b>愛知 7単会 4,864名</b>	名友会・名古屋港管・豊田市・岡崎市従 半田市・津島市・常滑市
<b>岐阜 2単会 4,742名</b>	岐阜県・岐阜市
<b>三重 2単会 4,738名</b>	三重県友の会・自治体職員互助会
<b>滋賀 2単会 2,462名</b>	県弘済会・自治労滋賀
<b>京都 4単会 3,024名</b>	京都府・京都市・自治労京都・京都市学職
<b>奈良 2単会 1,318名</b>	奈良県・大和高田市

<b>北海道 31単会 10,264名</b>	全道庁・札幌市労・札幌市職・函館市 釧路市・苫小牧市・旭川市・小樽市・赤平市 留萌市・紋別市・北見市・室蘭市・網走市 滝川市・富良野市・士別市・帯広市・名寄市 三笠市・稚内市・根室市・厚岸町・八雲町 長万部町・木古内町・江差町・中標津町 遠軽町・旭川学職・市立札幌病院
<b>青森 17単会 3,958名</b>	青森県・八戸市・五所川原市・十和田市 つがる市・青森市・むつ市・むつ市大畑支部 三沢市・平川市・弘前市・黒石市・田舎館村 中泊町・浪岡町・野辺地町・金木病院
<b>岩手 10単会 2,391名</b>	岩手県・花巻市・北上市・遠野市・宮古市 江刺市・二戸市・八幡平市・金ヶ崎町 川井村
<b>宮城 11単会 2,501名</b>	宮城県・自治労宮城・仙台市・気仙沼市 石巻市・塩釜市・大崎市古川・大崎市岩出山 大河原町・仙台市学職・宮社労
<b>秋田 6単会 2,306名</b>	秋田県・秋田市・大館市・男鹿市・能代市 由利本荘市
<b>山形 7単会 2,257名</b>	山形県・山形市・上山市・酒田市・長井市 川西町・自治労山形
<b>福島 9単会 5,163名</b>	福島県・福島市・いわき市・会津若松市 南相馬市・相馬市・喜多方市・伊達市 会津坂下町
<b>新潟 15単会 7,975名</b>	新潟県・新潟市・上越市・新津市・新発田市 佐渡市・豊栄市・長岡市・五泉市・村上市 三条市・亀田町・阿賀町・小須戸町 自治労新潟
<b>群馬 5単会 4,566名</b>	群馬県・前橋市・沼田市・伊勢崎市 太田市
<b>栃木 2単会 2,582名</b>	栃木県・小山市
<b>茨城 7単会 3,244名</b>	茨城県・水戸市・笠間市・高萩市・大洗町 大子町・東海村